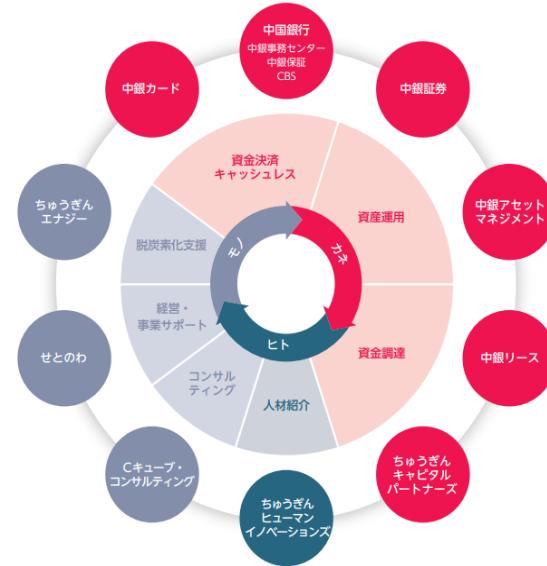


株式会社ちゅうぎんエナジー①

会社概要

会社名	株式会社ちゅうぎんエナジー
代表者	松岡 信一
所在地	岡山県岡山市北区丸の内1丁目15番20号 ちゅうぎん本店ビル9階
設立日	2023年4月3日
資本金	100百万円(別途資本準備金100百万円)
株主	株式会社ちゅうぎんキャピタルパートナーズ(100%子会社)
事業内容	太陽光PPA事業を中心とした再エネ発電事業 再エネ発電所の買取・売電事業 自治体新電力等の立ち上げ支援・投融資



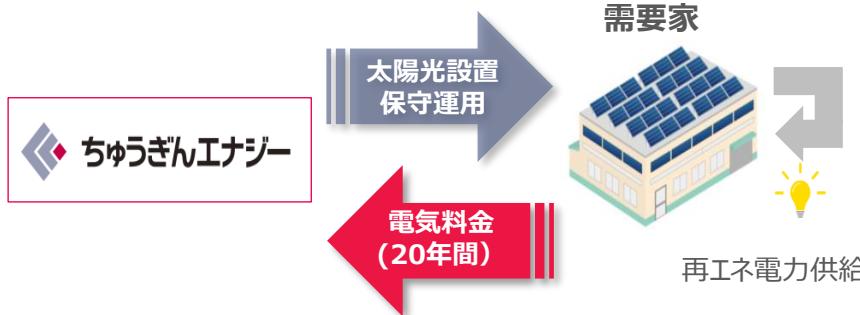
オンサイトPPA

ちゅうぎんエナジーがお客様の屋根等に太陽光発電設備を設置し、発電した電気をお客さまに直接供給いたします。

導入時のメリット

- ✓ お客様の初期投資、保守管理費は不要。
- ✓ サービス利用料金は長期かつ固定価格となり、電力コストを一部固定化できます。

導入スキーム



環境貢献
(外部PR効果)

電気料金削減
(価格変動リスクの
軽減)

国際イニシア
ティブ対応
(「RE100」への
活用など)

自己所有型のメリット

**初期投資
不要**

**管理コスト
不要**
(保守管理/
保険など)

オンサイトPPA方式の
メリット

株式会社ちゅうぎんエナジー②

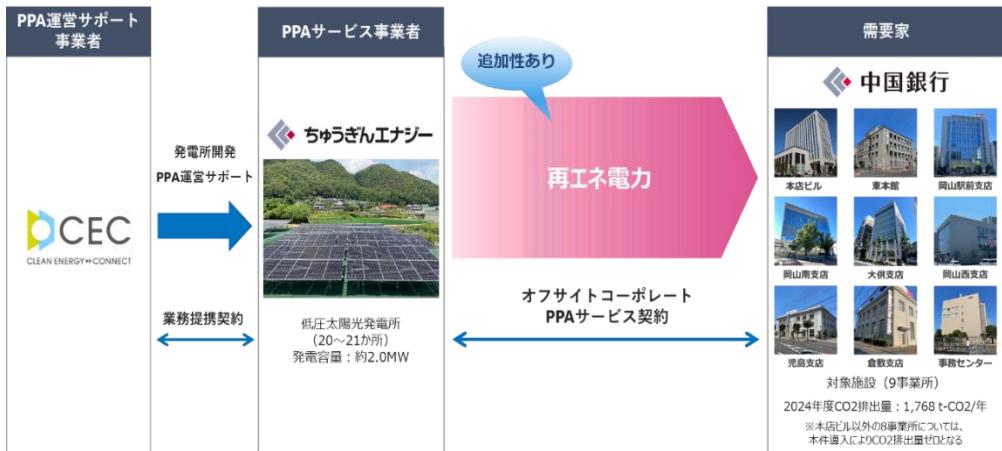
オフサイトPPA

ちゅうぎんエナジーが所有する太陽光発電所で発電した電力を、送配電網を介してお客様に供給いたします。

導入時のメリット

- ✓ 敷地内において自家消費型太陽光の設置が難しいお客様も再エネを活用した脱炭素化が可能です。
- ✓ 追加性のある再生可能エネルギーの長期・安定的な調達が可能です。

導入スキーム



2025年8月にオフサイトPPA第一弾として、グループの中国銀行向けに再エネ供給を開始しました（右記リリース文）
今後、本スキームを横展開のうえ地域のお客さまの脱炭素の促進に貢献していきます。



中国銀行がオフサイトPPAによる再生可能エネルギー導入を開始 —ちゅうぎんエナジーとクリーンエナジーコネクトが、地域の脱炭素の実現に向け、業務提携により導入支援—

中国銀行（岡山市北区丸の内一丁目15番20号 頭取 加藤 貞則）では、CO2排出量削減目標に向けた取組みとして、オフサイトPPA※1サービスを活用し、追加性のある再生可能エネルギーを、本店を含む9事業所で導入しましたのでお知らせいたします。

オフサイトPPAサービスの導入にあたり、株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ（以下「ちゅうぎんFG」という）の株式会社ちゅうぎんエナジー（岡山市北区丸の内一丁目15番20号 ちゅうぎん本店ビル9階 代表取締役 松岡 信一、以下「ちゅうぎんエナジー」という）は、株式会社クリーンエナジーコネクト（東京都千代田区大手町2-2-1 代表取締役 内田 鉄平、以下「クリーンエナジーコネクト」という）と業務提携契約を締結して協業をおこない、地域の脱炭素の実現に向けた第1弾として、中国銀行向けにオフサイトPPAサービスを提供いたします。





エネルギー・環境・デジタルテクノロジーの専門力で、脱炭素実現やエネルギー問題解決に取り組む自治体や企業を支援

会社概要・事業内容

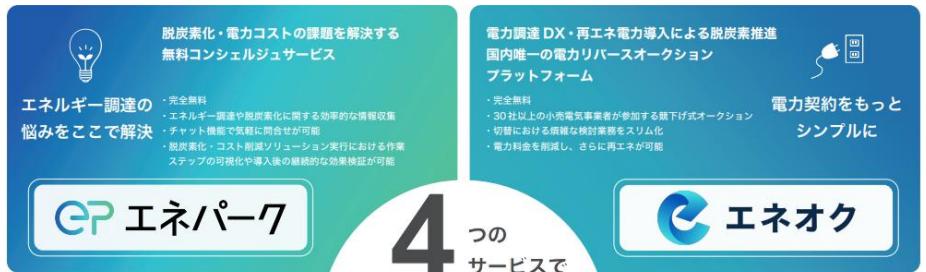
会社設立
所在地
連絡先
事業内容

2018年7月10日

東京都中央区日本橋2丁目1-17丹生ビル2階
03-6868-8463

- 電力オークションシステムの開発・運営
- 環境価値取引プラットフォームの運営
- 太陽光発電設備導入マッチングの運営
- エネルギー調達・脱炭素化のためのデジタルコンシェルジュサービスの開発・運営

<エナーバンクの提供する4つのソリューション>



電力リバースオークション「エナオク」

環境省・全国50以上の自治体で採用



全国の小売電気事業者からオークション形式で最適な電力契約を選定する完全無料の仲介サービス

他社の価格を見ながら再入札可能な「競り下げ式」によるオークションにより、透明性を確保しつつ、公正な競争環境を創出し、再エネ導入による脱炭素化とコスト抑制が可能。

事例 01 民間企業（テナントビル）コスト削減を実現

お客様

保有する3つのビルの電力契約をまとめてエナオクで大幅な削減ができた。契約交渉のサポートがありスムーズに契約できた。

	小売電気事業者	入札額
元の契約	A社	17,661,444
入札1	B社	15,394,333
入札2	C社	15,790,794
入札3	D社	16,461,202
入札4	E社	14,819,860
入札5	F社	15,156,200
入札6	B社	14,420,621

6件
入札

旧一電同等の料金体系で
合計￥3,240,823/年
(約18.3%)の削減

事例 02 自治体再エネ化・コスト削減・調達DXを実現

お客様

18施設の調達業務をエナオクで短縮できただけでなく、再エネ化にもかかわらず再入札が相次ぎ、コストを大幅削減することができた。

	小売電気事業者	入札額
元の契約	A社	97,006,746
入札1	B社	96,835,858
入札2	C社	83,077,317
入札10	B社	75,790,858
入札11	D社	75,606,752
入札12	C社	75,424,858

12件
入札

市場連動型料金体系で
合計￥21,581,888/年
(約22.2%)の削減

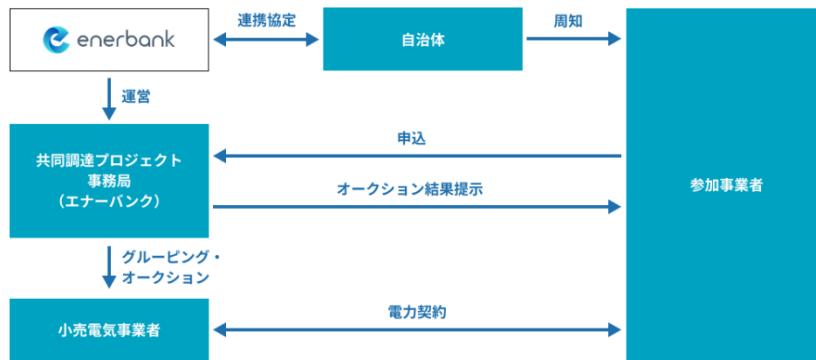


エネルギー・環境・デジタルテクノロジーの専門力で、脱炭素実現やエネルギー問題解決に取り組む自治体や企業を支援

共同調達事業

環境と経済を両立させる手段として、**再エネ電力・非化石証書・太陽光発電設備の共同調達**を自治体と連携して展開し、官民での脱炭素化を推進。

<再エネ共同調達事業スキーム図>



<自治体との共同調達事業 (R7.9現在)>



脱炭素化に向けて取組みたいこと

自治体様、企業様でこんな悩みはありませんか？

- ✓ 再エネを導入したいが、コスト増になりそう
- ✓ 料金メニューの比較や調達手続きが煩雑
- ✓ 地域・グループ内の脱炭素化を上手く進められない

その悩み、エナーバンクのサービスで解決します

利用料無料の弊社サービスによる業務DXに加え、

1 電力リバースオークション「エネオク」による電気料金の抑制の実現

2 再エネ由来の電力調達支援によるGX化の実現

3 共同調達によるスケールメリットを活かした経済と環境の両立の実現

株式会社カナメ①



カナメは持続可能な社会の
実現に向けてSDGsに
取り組んでいます

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

岡山支部:中四国支店【工場や倉庫の屋根・外壁改修、太陽光発電システム】
:岡山支店【社寺仏閣】

本社:栃木県宇都宮市平出工業団地38-52

会社ホームページURL:<https://www.caname.net/>



東京都台東区浅草 浅草寺様（チタン本瓦葺き）

工場屋根は夏場60℃超、場内環境悪化・空調付加増

カナメ遮熱改修工事
まとめ動画はコチラ→



CO2削減と快適性が
求められるなか、
設備更新だけでは限界。



屋根遮熱改修：操業を止めずに工事できます！



天井遮熱改修：工期短縮、リーズナブルな猛暑対策を実現！

株式会社カナメ②

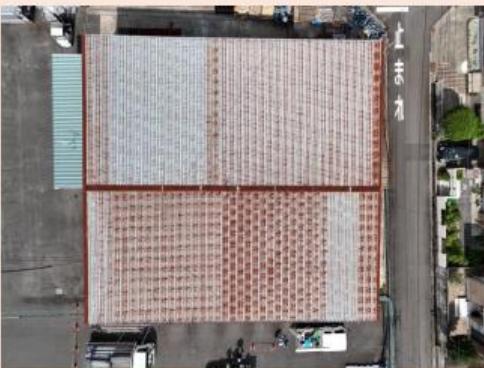


BEFORE
Thermography & drone

岡山県津山市



MAX60℃超



屋根改修は省エネだけでなく脱炭素・快適・長寿命化にも寄与！

- ・外気35°Cの日、従来の天井裏が60°C→40°Cへ
- ・屋根下の作業員は「まるでサウナ」から「蒸し暑い程度」まで改善。
- ・熱中症リスク指数 (WBGT) で約3~4ポイント改善



AFTER
Thermography & drone

岡山県津山市



施工後インタビュー
動画はコチラ→



-20°C以上！

